

平成29年度双葉会診療所事業報告・決算報告（抜粋）

総括

今年度も経営基盤の安定を目指し努力してまいりましたが、入院患者様が181名の減少、対前年比92.9%、一般の入外来患者様も122名の減少、対前年比95.5%となりました。減少の原因につきましては、地域住民の高齢化及び人口の減少等が考えられます。

医師の変動に関しましては、2月末を持って寿楽荘の配置医師が退職され、常勤医師が1名となり、片倉医師には益々ご負担をお掛けする結果となりました。今後、医師の確保が重要課題です。

看護職員（看護師）に関しましては、正職員の看護師が昨年7月よりパート契約を希望した為、8月の1ヵ月間は施設基準を満たすことができず減収となりましたが、9月はパート契約の看護職員等の協力で施設基準を回復、10月に准看護師と雇用契約を結ぶことができ、常勤換算1.7名体制となりましたが、2月末1名退職し現在は常勤換算1.3名の体制です。

奥多摩町からの委託業務である特定健診につきましては、過去最高の147名の方に様々な健診をお受け頂きました。

同じく町からの委託業務であります各種予防接種につきましては堅調に推移しました。

医療機器等の、購入に関しまして、今年度は高価な医療機器等は購入せず、入院患者様のニーズにあわせ自走式車いすを2台購入致しました。

医療機器等に関しましては、医療スタッフの求めに応じ順次導入してゆく所存です。

最後になりますが、医師、看護、介護職員の努力により、各種の感染症を、施設、診療所共に最小限に抑えられたことをご報告申し上げます。

※ 詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		平成30年3月31日
資産・負債の内訳		双葉会診療所
I 資産の部		***
1. 流動資産		***
	流動資産合計	17,202,085
2. 固定資産		***
	固定資産合計	7,418,687
	資産合計	24,620,772
II 負債の部		***
1. 流動負債		***
	流動負債合計	6,435,376
2. 固定負債		***
	固定負債合計	3,092,374
	負債合計	9,527,750
	差引純資産	15,093,022

拠点区分貸借対照表			平成30年3月31日	
			双葉会診療所会計	
			借方	貸方
	流動資産		17,202,085	
	固定資産		7,418,687	
	資産の部合計		24,620,772	
	流動負債			6,435,376
	固定負債			3,092,374
	負債の部合計			9,527,750
	基本金			0
	国庫補助金等特別積立金			0
	その他の積立金等			0
	次期繰越活動収支差額			15,093,022
	純財産の部			15,093,022
	負債・純財産の部合計			24,620,772

拠点区分資金収支計算書			平成30年3月31日
(自)平成29年4月1日 (至)平成30年3月31日			双葉会診療所会計
勘定科目			双葉会診療所会計
決算 の 状 況	事業活動	事業活動収入計①	104,080,904
		事業活動支出計②	74,000,038
		事業活動資金収支差額③ (①-②)	30,080,866
	施設整備	施設整備等収入計④	0
		施設整備等支出計⑤	703,728
		施設整備等資金収支差額⑥ (④-⑤)	-703,728
	その他活動	その他の活動収入計⑦	0
		その他の活動支出計⑧	28,086,480
		その他の活動資金収支差額⑨ (⑦-⑧)	-28,086,480
		予備費⑩	0
当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩			1,290,658
前期末支払資金残高⑫			10,179,779
当期末支払資金残高⑬ (⑪+⑫)			11,470,437

※ 会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。